

9月6日（月）

きょうは、豚丼にたっぷり使われている“玉ねぎ”についてのお話です。

“玉ねぎ”には、ビタミンやミネラルといった栄養^{えいよう}は多くはあります。せんが、“玉ねぎ”を切った時に涙を出させる辛味^{からみ}と香りの成分は、おもに「硫化アリル」^{りゆうか}という栄養で、肉や魚の嫌な臭い^{いやにお}を消したり、食べれば、血液^{けつえき}をサラサラにしたりという働きがあります。

“玉ねぎ”は、火を加えることによって、辛味^{からみ}がなくなり甘くなつて食べやすくなりますので、しっかり残さずに食べましょう。